

山ノ内小学校 学校便り カラー版はHPIにて掲載

ケヤキっ子

令和5年5月18日
 発行者 熊本市立山ノ内小学校
 校長 菊川 靖浩
 熊本市東区山ノ内4丁目1-1
 TEL 367-0800
 FAX 331-1503

<見えない壁> ~運動会スローガン「最後まで本気で挑戦 心をもやし勝利の道へさあ行こう」~

人間が走り高とびで飛べる高さは、オリンピック選手でも2m40cm程度で、身長しんちようの2倍ばいにも足りません。それに比べると、ノミはとでもジャンプ力りよくがあります。もしノミの身体が人間ぐらしんたいいの大きさにんげんだったら、ジャンプ力は650mくらいあるそうです。

このノミを小さなビンに入れます。すると、ノミは勢いきおいよく何度も跳びはねて、ビンの外ほかに飛び出とします。

そのビンに透明とうめいのふたをします。ジャンプしたノミはそのふたにぶつかって、ビンの底そこにたたきつけられてしまいます。何度もジャンプしては、ビンの底そこにたたきつけられることをくり返すうちに、ノミは「もう逃げられない」と感じたのか、ある時からビンのふたにぶつからない程度に手加減てかへんしてジャンプするようになるのだそうです。

そこで、今度はビンのふたをとってみます。ところが何なん度も壁かべにたたきつけられたノミは、もうその高さたかまで飛ぼうとはせず、そのビンから二度と飛び出すことはできなくなるのだそうです。

私たちも人生じんせいの中でさまざまな体験たいけんをしていくうちに、このノミのように、自分おのれに対して無意識むいじきに見えない壁かべをつくり出してはいないでしょうか。ちょっとした困難こんなんに出あっただけで、すぐに「自分おのれには無理だ。」「きつくてやりたくない。」とあきらめることはないでしょうか。もしかしたらそれは、自分が勝手かたがへにつくり出した見えない壁かべなのかもしれないのです。

本当ほんとうはありもしない壁かべがあるものと思おもいこんでしまったために、突破とつぱできるはずの壁かべもやぶることができなくなるのです。

「自分おのれはもっとできるはずだ。」と信しんじて、勇気ゆうきを持ってジャンプすべき時ときが、みんなの人生じんせいにはきつと何なん度もあるはずですよ。



いよいよ来週らいしゅうは運動会うんどうかい。困難こんなんに挑戦ちょうせんするいい機会きかいです。一人ひとりでは乗り越えられないこともお互いおたがひのはげましがあれば、勇気ゆうきを持ってジャンプ出来ることもあるでしょう。自分おのれの限界げんがいを越えて、「最後まで本気で挑戦 心をもやし勝利の道へさあ行こう」のスローガンを実感じつかんできることを願ねがっています。



<あいさつ運動もがんばっています>

私は正門せいもんや東門とうもんで子どもたちを出迎でむかえています。子どもたちの明るく、元気な挨拶あいさつを聞くだけで本当に幸せな気持ちになります。子どもたちも、毎週水曜日にボランティアであいさつ運動あいさつうんどうをしてくれています。その声を聞くと、さらに元気が出てきます。

5/12(金)は民生委員の方々も、正門だけでなく通学路で交通指導こうつうしゆんどうを行っていただきました。大変ありがとうございました。

あいさつ運動をする子どもたち



<授業参観, P T A総会お世話になりました>

5/16(火)は授業参観じゆぎんさんかん, 並びにP T A総会そうかいにご出席しゅっせきいただき、誠にありがとうございました。お子さまが学校でがんばっている様子ようすをご覧ごらんいただけたことだと思います。

また、P T A活動も活動計画かつどうけいかくが提案ていせんされました。興味きょうみがある活動かつどうだけにかまいませんので、ご協力を頂けると幸いです。準備じゆんびをしていただいた役員やくいんの皆様みなさま, 誠にありがとうございました。

先週の昼休みに体育館付近から運動場で遊ぶ子どもたちのようすを見ていたら、子どもから「鬼ごっこしよう」と誘われました。参加者はみるみる増え、10人くらいになりました。私は鬼として遊びはじめましたが、子どもたちの足が速いこと(私の足が遅いこと)にびっくり。ほとんど捕まえることができなかつただけでなく、5分後に息が上がって休憩する始末。でも幸せな時間でした。次の日は見事に筋肉痛・・・

